Creative Enzymes®

ネイティブポーキンコリパーゼ

Cat. No. NATE-0144

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	コリパーゼは、膵リパーゼの最適な酵素活性に必要なタンパク質補酵素です。これは膵臓によって不活性型のプロコリパーゼとして分泌され、腸内腔でトリプシンによって活性化されます。その機能は、胆汁酸塩がリパーゼ触媒による食事由来の長鎖トリグリセリドの十二指腸内加水分解に□して持つ抑制効果を防ぐことです。ヒトにおいて、コリパーゼタンパク質はCLPS遺伝子によってコードされています。
用途	膵臓コリパーゼは膵臓リパーゼに必要な補因子であり、胆汁塩の存在下での食事性トリグリセリドの加水分解中にその活性に必要です。
別名	CLPS; コリパーゼ; 膵臓コリパーゼ

製品情報

種	豚の
由来	豚膵臓
外□	無色の液体
形態	液体
活性	10 KU-20 KU/mL
濃度	0.15-0.52 mg/mL
混入物	グルコースオキシダーゼ < 0.002 U/mg 液体
代謝□路	食事中の脂質の消化、特定の生物システム; 脂肪の消化と吸収、特定の生物システム; 脂質の消化、動員、輸送、特定の生物システム
機能	酵素活性化剤の活性
単位定義	1単位の活性は、標準アッセイ法条件下で20°Cでトリブチリンから1.0マイクロモルの脂肪酸を1分間に放出させる酵素の量として定義されます。